

5月植物観察会

5月4日(土、祝) 9時~12時

自然保護グループ 奥田和利

会員11名、一般3名の計14名の参加者。季節が春から夏に移行するように、タンポポはニホンタンポポからセイヨウタンポポに移行している姿を見ながら出発した。

すぐにコメツブツメクサやイモカタバミ、ツボミオオバコ等を観察し、あぜ道コースに入るとヤセウツボが見られた。ヤセウツボは木曽川堤防沿いでは見られたが、この地でも生育していたことにビックリした。



艶っぽい花を持つユウゲシヨウ

艶やかなユウゲシヨウやマツバウンランを見ながら城山コースに入りすぐに、ここでは初めてのキンランが咲き誇っておりビックリ。ここではフタリシズカやハナイカダが咲き始めていた。

木曽川コースでは、これと言った花を見られず、本日の観察会を終了した。



個体減少で絶滅危惧種に選定されているキンラン

帷子小学校鳩吹山登山支援

5月10日(金) 9:00~14:00

地域支援グループ 柿元章吾

恒例の4年生全員参加の鳩吹山登山。3組9グループを15名の会員が参加してサポートを行った。快晴だが湿度が低く、日陰では爽やかな風が通



西山登山口、この段階ではまだみんな元気だ

り抜け、青空に新緑が映える快適な登山日和となった。

真禅寺登山口に集合し、林道歩きを経て西山登山口から登山開始だ。いきなりの急登階段だが元氣よくガシガシ登っていく。モチツツジも盛期は過ぎたが、花卉あたりを触らせると「モチモチ!」と大喜びだ。次第に展望も開け、歓声があがる。

西山ルート分岐から山頂方面へ。ササユリ保護区では小さな蕾を付けている株も観察できた。大きく遅れる児童も無く、無事山頂へ到着。流石に100名以上ともなると山頂も満員である。白山、乗鞍岳、御嶽岳、中央アルプス等、この時期には眺めも最高だった。名駅の高層ビル群が見え、感嘆の声が上がる。



後日お礼と心のこもった文集をいただいた

帰路、真禅寺ルートの樹木も樹高が高くなり、日陰が多く快適に下山。全員無事に登山を終えた。

土田小学校カタクリ学習支援

5月24日(金) 9:30~11:00

地域支援グループ 柿元章吾

4月末からカタクリの種を見守ってきたが、今年はカタクリの種が無い! 種まきのないカタクリ学習となってしまう。

今年は、開花後気温が低い日が続き、雨天も多かった。開花時期に、昆虫の動きが鈍く受粉が少なかったことで種がつかなかったと推察される。このような事は初めてであった。

カタクリのお話をしたあと、カタクリ登山口あたりの斜面で全員でカタクリの痕跡を探したが跡形もなかった。天候不順で、これからもこんな年もあるだろうか。



カタクリの種はないが、現地を観察する



虚空山山頂から風越山へ向かう途中の展望台にて昼食

虚空蔵山・風越山 山行

5月15日(水)

登山グループ 奥村隆子

天候に恵まれ登山日和の下、8時15分に23名で、かざこ子どもの森公園を出発。登山道は緩やかで道幅が広くて歩きやすい。途中、マイヅルソウ、チゴユリなどの可憐な花に癒された。ギンリョウソウもあちこちに見られた。

新緑の中を気持ちよく歩き、10時に虚空蔵山の1131mの山頂に到着。飯田の市街地と南アルプスが一望できた。もっと早い時期に登れば、雪をいただいた南アルプスが望めたことだろう。休憩後、風越山に向かって歩を進めた。11時10分に着いた展望台からも、雄大な南アルプスが満喫できた。1535mの風越山の頂上を目指すのは時間的に無理と判断し、展望台で昼食をとって下山開始。

途中、虚空蔵山の頂上で休憩した時に、Oさんにハーモニカ演奏をリクエスト。昔懐かしい歌を皆で合唱した。

帷子地区センターには16時35分着。楽しい一日をありがとう。

6月植物観察会

6月1日(土) 9時~12時

自然保護グループ 木村鋭美



実が軍配に似た形のマメゲンバイナズナ

真夏日の予報の中、8名で実施。マメゲンバイナズナやコメツブツメクサなど、小さな花々を観察する。普段は見過ごしてしまうような道端の草花も、



花が鳴子のようについたナルコユリ

マルバツユクサはツユクサより花が小さい等、似た草の見分け方も学べた。

城山コースではホウチャクソウやナルコユリなどを観察。「ホウチャク」は寺院の釣鐘、「ナルコ」は楽器の鳴子と、名前の由来を知ることでも楽しい。暑さも気にならず、充実した観覧会であった。

医王山(イザヅン) 山行

6月19日(水)

登山グループ 大竹仁美

晴天の中、23名で出発。登山口のある西尾平までの道中では、白山や北アルプス、日本海まで見渡すことができた。バスからの眺望だけでも皆から歓声が上がっていた。

登山口から緩やかな上りと下りを進み、大沼・三蛇ヶ滝を経由し、今回のハイライトである鳶岩(トビイ)登り口に到着。高低差120mの断崖絶壁の鎖場を慎重に登る。足を滑らせれば奈

落の底という状況に緊張感が高まり、怖くて下を見ることもできなかった。全員無事に鳶岩に登りきると「ここを登れたから、どこにでも行けるね」と、充実感いっぱいの声が聞かれた。



鳶岩を極める一行

白兀山(シラガヤマ)(896m)に登った後、夕霧峠で下山した。スリル満点、ササユリやヤマツツジに見守られながら、大満足の山行となった。

西山ルートの枯れ木処理

6月27日(木)

環境保全グループ 高島 勝

西山一80~100間の枯木処理を実施した。暑い日であったが、14名の会員各位が参加した。作業現場は真禅寺登山者駐車場より30~40分登ったところで、現場に到着までにひと汗かいてからの作業となった。今回の枯木は太い木であったため、チェーンソーを使った作業となり、倒した後は手鋸等も活用して太い木や枝をきれいに処理してきれいな登山道とした。



チェーンソーを使って伐採中

これからの活動予定一覧

【環境保全 G 高島 勝】

- 保全活動 真禅寺 P / 9時集合
- ・8月休み ・9月26日(木)

【登山 G】

- 尾高山(2212m) 飯田市
- ・8月21日(水)
- 帷子地区センター P / 6時集合
- 十二ヶ岳(1326m) 高山市
- ・9月18日(水)
- 帷子地区センター P / 6時集合

【パトロールボランティア G】

- パトロール 真禅寺 P / 9時集合
- ・8月休み ・9月11日(水)

【自然保護 G 水野可律子】

- 植物観察会 カタクリ P / 9時集合
- ・8月休み ・9月7日(土)

【事務局】

- 連絡会 土田地区センター / 9時半集合
- ・8月休み ・9月5日(木)
- 会報発送 福祉センター / 9時半集合
- ・9月24日(火)

【鳩吹山ともの会 連絡先】

Phone: (西川)

e-mail: